

令和2年5月11日

阿賀野市議会議長 風 間 輝 榮 様

総務文教常任委員会委員長 山 口 功 位

所 管 事 務 調 査 報 告 書

本委員会は、令和2年第1回議会定例会において議決を経た、閉会中の所管事務調査を下記のとおり行ったので、会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事項 市内小中学校施設の現状と課題について
- 2 調査期日 令和2年5月11日(月) 午前10時00分
- 3 調査経過

令和2年2月7日に行われた「阿賀野市PTA連絡協議会と阿賀野市議会議員との懇談会」でいただいたご意見の中から学校施設の課題について、神田教育長、菅原総務部長、長谷川学校教育課長の出席を求め、調査を行いました。

4 調査結果

(1) 京ヶ瀬小学校のプールについて

高学年用のプールが使用できない状況であり、練習ができないので改修の目途を確認してもらいたいという意見がありました。

これに対し、京ヶ瀬小学校に設置されている二つのプールは、昭和45年にそれぞれ中学校用と小学校用として整備されたものであるとの説明がありました。

ご指摘のプールは、元中学校用のものであり、中学校でプールの授業がなくなった後、一時的に小学校で両方のプールを使用していたこともあったそうですが、元中学校用のプールの水槽内の劣化により藻が発生し、改善が難しかったことから平成28年度に小学校と協議の上、使用中止の措置をとったそうです。現在使用可能な小学校用のプールは、1年生から6年生まで使える仕様になっているとのことでした。

元中学校用のプールは中学校での授業で使用しないことや、市公共施設等総合管理計画に沿い類似施設の統廃合を進めていることから、今後の改修計画については予定していないとのことでした。

(2) 神山小学校の体育館について

体育館ステージの道路側の天井や体育館玄関の天井からの雨漏りが心配。児童トイレ、職員トイレが古く匂いの苦情が出ているという意見がありました。

体育館の雨漏りについては、屋根ではなく外壁の目地部分のシーリングが劣化したことで、強風時に雨水が吹き込むことが主な要因であると考えられ、ステージ側の外壁が南西側に位置することから、特に冬季に非常に強い西風が吹き込む時に起こるということでした。

神山小学校の体育館は大規模改修から18年が経過し、施設全体の調査を行う時期に来ており、施設全体の改修計画の中で位置付けていかなければならないという説明でした。なお、今年度校舎棟1階のトイレの洋式化と床改修を計画しているそうです。

(3) 神山小学校・笹神中学校のグラウンドについて

特に笹神中学校グラウンドの水はけが悪く体育の授業に支障が出ている。それぞれグラウンドは市民の避難所に指定されているが水はけが悪く災害時にテントが設置できない状況は問題があるという意見がありました。

両校のグラウンドの改修については排水側溝や暗渠排水などの整備をするという改善方策はあるが、いずれにせよ大きな事業費を伴うため、今後施設全体の改修計画の中で位置付けていくという説明がありました。

説明の後、委員から各施設の具体的な改修時期について質問がありましたが、それぞれの学校で課題がある中、阿賀野市学校施設長寿命化計画に基づき計画的に改修していくという回答でした。

それに対し、委員からはグラウンドが避難所に指定されていることから、施設全体の改修計画とは切り離して個別で考え、早急に対応すべきとの意見が出されました。市では今後、雨天時のグラウンドの状況を調査することとし、神山小学校体育館の雨漏りについては、外壁の改修を検討するということです。

また、京ヶ瀬小学校のプールが高学年も使用できることについて、きちんと保護者に説明する必要があるという意見がありました。

以上、総務文教常任委員会の所管事務調査の委員長報告といたします。